

5-4 特色を印刷する <SC-S80650>

ここでは主に、ホワイト/メタリックシルバー印刷を行うための、「印刷データの加工」および「ONYX の設定」について説明します。

1) ホワイト/メタリックシルバー印刷の流れ

- ① プリンターで「カラーモード切り替え」を実施し、ホワイト/メタリックシルバー印刷が行えるように準備します。
すでに印刷に必要なインカートリッジが装着済みの場合、②に進んでください。
「カラーモード切り替え」に必要な準備と手順についての詳細は、「ユーザーズガイド P.76～」を参照ください。



- ② プリンターにメディアをセットして、Epson Control Dashboard で登録したメディア設定番号を選択する。
メディアの正しいセット方法についての詳細は、「ユーザーズガイド P.22～」を参照ください。
メディア登録方法についての詳細は、「RIP 印刷の手引き P.6～」を参照ください。

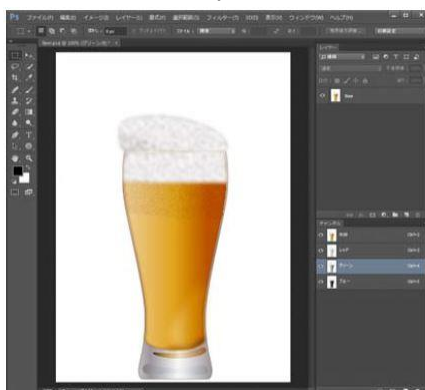


- ③ 印刷データの加工
「5-4 特色で印刷する」で説明させていただく内容です。
図 A のようなオブジェクトやテキストが中心のベクターデータの場合は Adobe Illustrator で、
図 B のような写真やグラフィックが中心のラスターデータの場合は Adobe Photoshop で加工します。

図 A Illustrator の画面



図 B Photoshop の画面



- ④ ONYX の設定
「5-4 特色で印刷する」で説明させていただく内容です。
特色インク（W：ホワイト、Ms：メタリックシルバー）に応じた印刷設定を行います。
メディアプロファイル、印刷モード、印刷オプションの選択を行います。
印刷開始前に、プレビュー表示や印刷ジョブのプロパティの情報表示で確認を行います。

2) Illustrator の設定

特色を使用して印刷するためのデータを作成します。ここでは印刷データを作成するアプリケーションは Adobe Illustrator CC を使用して説明します。描画の方法や各パレットの取り扱いなどの詳細は Adobe Illustrator のヘルプを参照ください。Illustrator のバージョンが異なる場合、一部の操作は異なる場合があります。

① 特色スウォッチの作成

Illustrator を起動し、印刷データを開きます。スウォッチウィンドウを開きます。

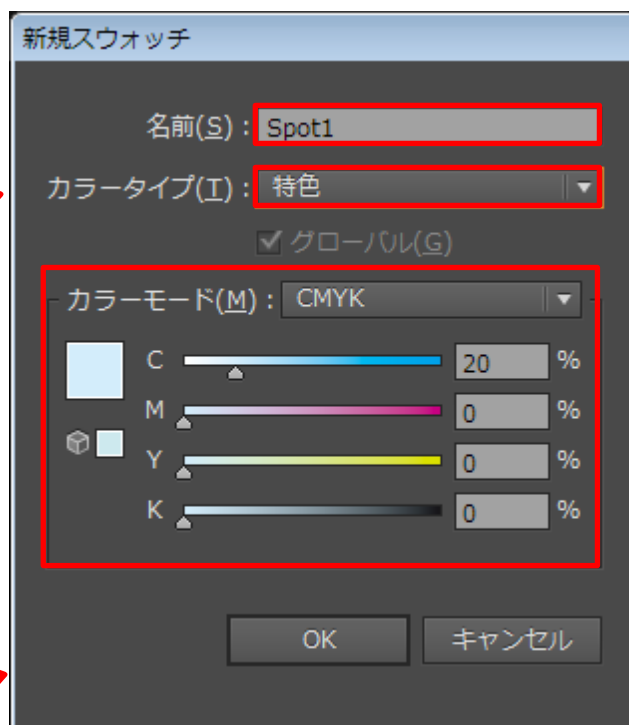
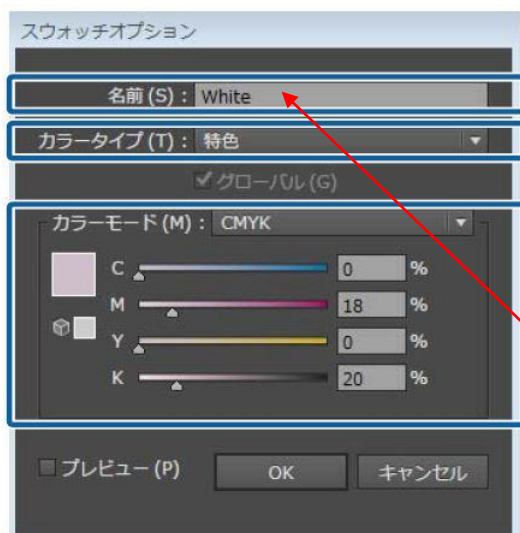
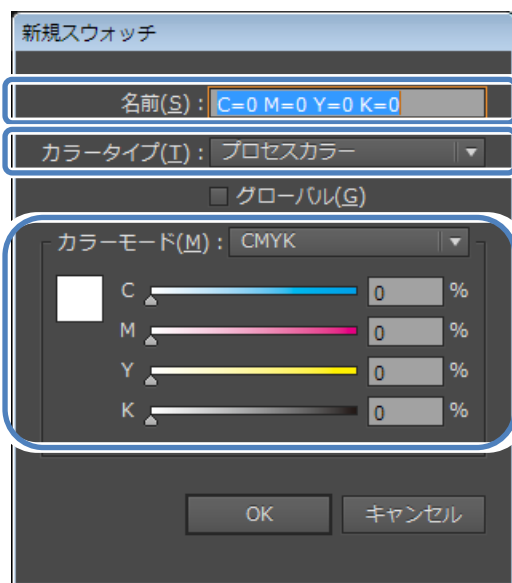
Illustrator の「ウィンドウ」メニュー内の「スウォッチ」を選択し、スウォッチウィンドウから「新規スウォッチ」をクリックします。



② 新規スウォッチの登録／スウォッチオプションの変更

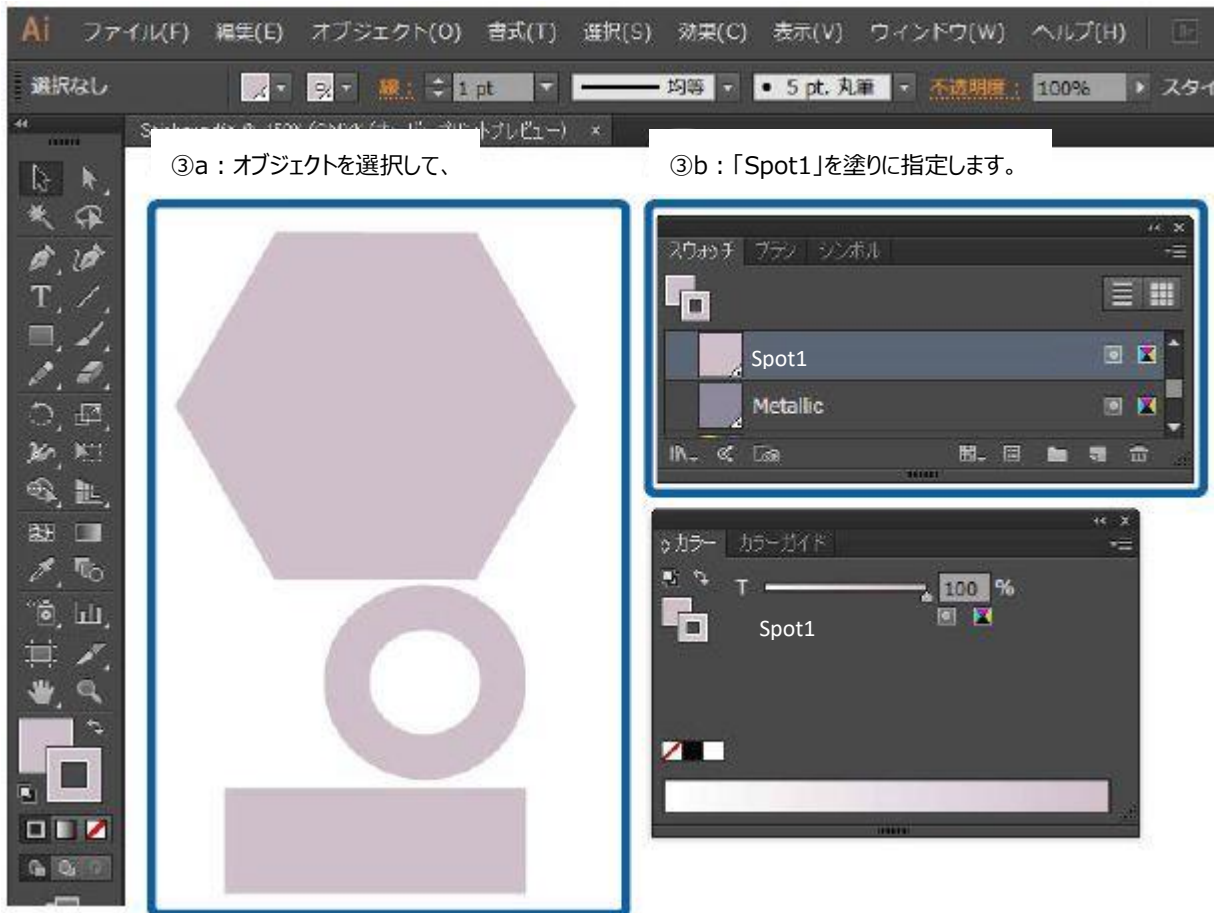
スウォッチオプションに必要な情報を入力します。

名前：	<p>特色の名前「Spot1」は、文字をすべて半角英数で入力します。</p> <p>最初の「S」は半角の大文字、続く「pot」は半角の小文字、最後の「1」は半角の数字です。</p> <p>注意：文字を間違えたり文字間にスペースが入っても、ONYX 上で特色として認識されません。</p> <p>ONYX の仕様では特色インクを使用する際の名前は固定で変更できません。このため、White や Metallic Silver という名前を使っても認識されません。</p>
カラータイプ：	<p>「特色」を選択します。</p> <p>注意：「プロセスカラー」では特色として指定できません。</p>
カラーモード：	<p>「CMYK」を選択します。</p> <p>注意：塗り色は CMYK 0%にすると背景色（紙地の白）と同じになり判別しにくいいため、表示確認用として印刷データで使用していない色を指定します。</p> <p>表示確認用の塗り色は統一されておくと印刷データを見直す際に判別し易くなります。</p>



注意：すでに White や Silver のように別の名前を付けていた場合には、「Spot1」に変更します。

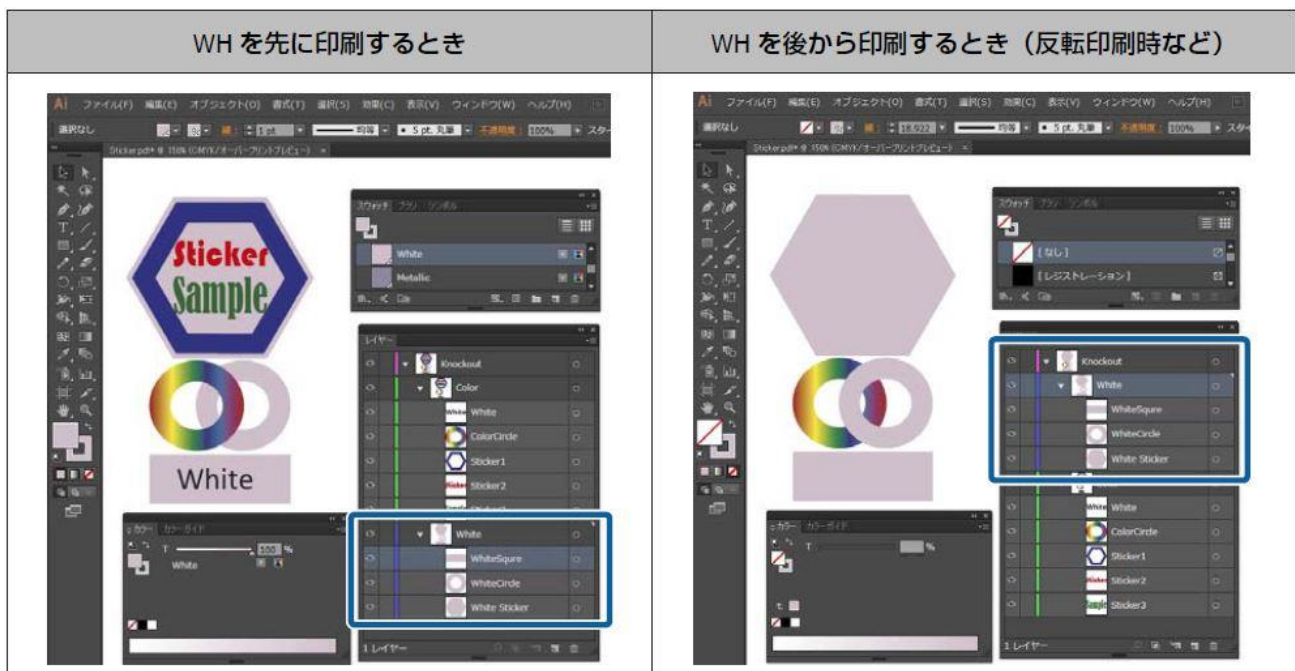
③ 特色で印刷するオブジェクトを選択して、スウォッチに保存した特色「Spot1」を塗りに指定します。



④ インクの重ね順（印刷順）を指定します。

レイヤーウィンドウを開きます。Illustrator の「ウィンドウ」メニュー内の「レイヤー」をクリックします。

- すべてのオブジェクトが同じレイヤー上にあるときは、下層にあるオブジェクトが先に印刷されます。
- 「Spot1」で印刷するオブジェクトのレイヤーを分けているときは、下層にあるレイヤーが先に印刷されます。
- 特色は ONYX で設定する印刷順が優先されます。後述する「4）ONYX の設定」を参照ください。

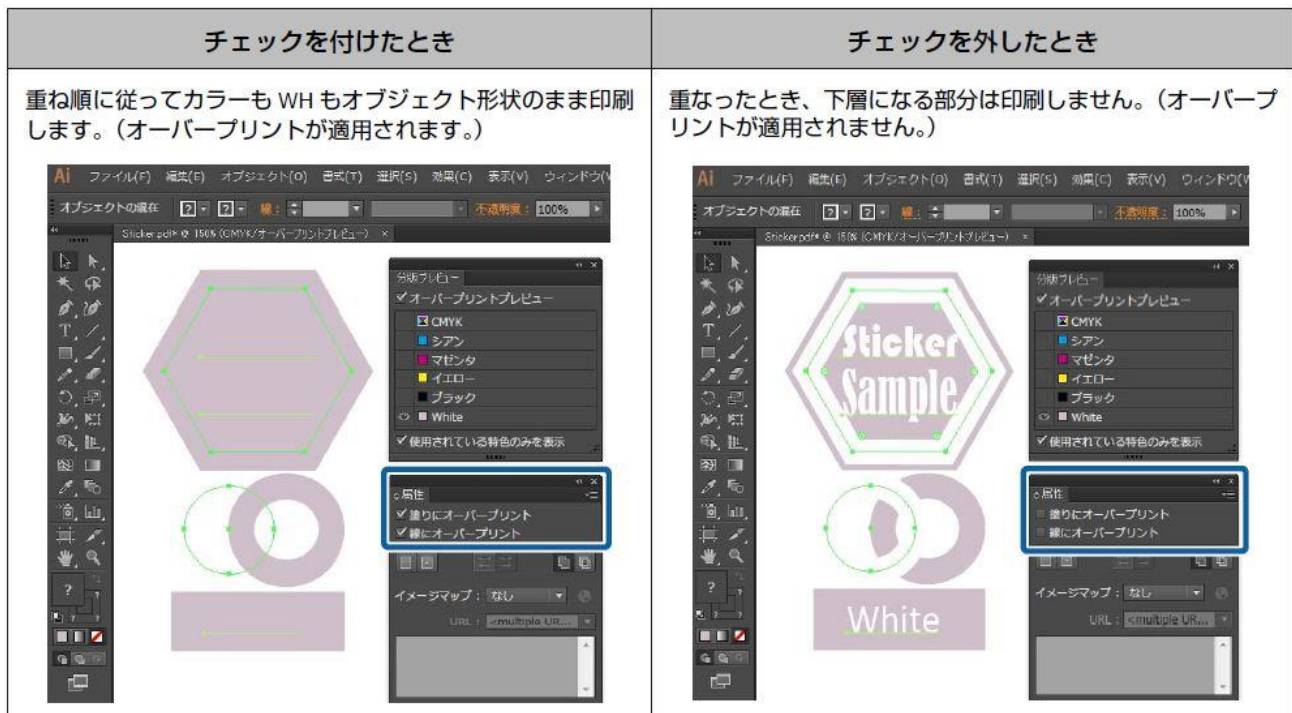


⑤ オーバープリントの設定

属性ウィンドウを開きます。Illustrator の「ウィンドウ」メニュー内の「属性」をクリックします。

オブジェクトが重なった部分の印刷結果に応じた設定をします。

下図を参照し、重なったとき上になるオブジェクトを選択した状態で設定します。



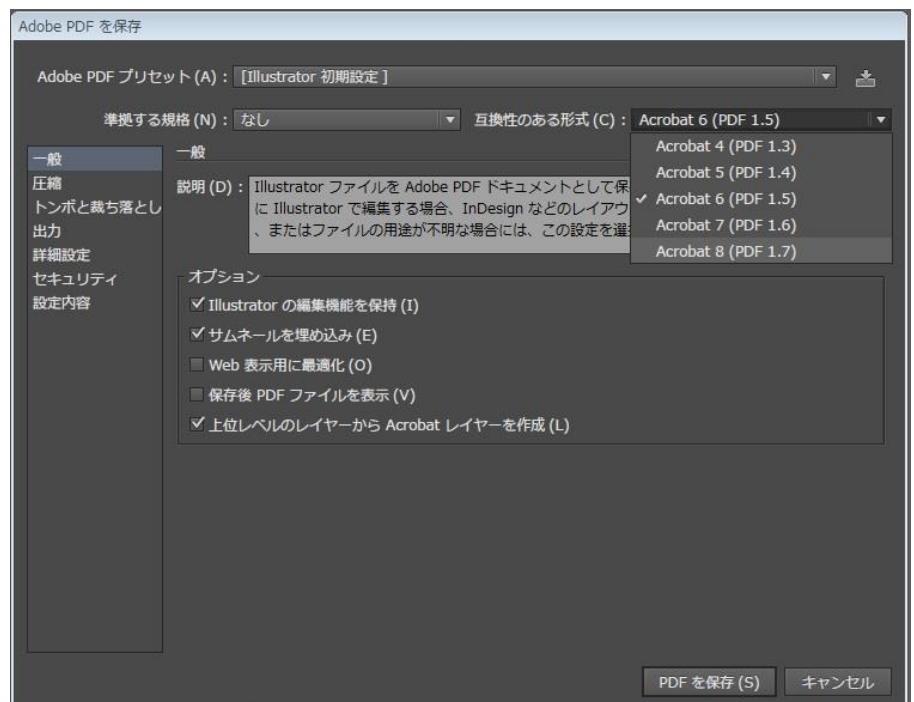
参考情報：

- 上図は、印刷結果の状態を分かり易くするために「分版プレビュー」の「オーバープリントプレビュー」にチェックを付けて、CMYK 版を非表示に設定したものです。
「分版プレビュー」は、Illustrator の「ウィンドウ」メニュー内の「分版プレビュー」をクリックすると表示されます。
- オーバープリントは、「透明」でも同様の効果が得られます。オーバープリントと同様の効果を得たいときは「乗算」を、しないときは「通常」を選択します。透明の詳細は Illustrator のヘルプを参照ください。

⑥ 印刷データを PDF 形式で保存します。

すべてのオブジェクトに設定が終了したら、印刷データを PDF 形式で保存します。

Acrobat 6 (PDF 1.5)以上を推奨します。



3) Photoshop の設定

特色を使用して印刷するためのデータを作成します。ここでは印刷データを作成するアプリケーションは Adobe Photoshop CC を使用して説明します。描画の方法や各パレットの取り扱いなどの詳細は Adobe Photoshop のヘルプを参照ください。Photoshop のバージョンが異なる場合、一部の操作は異なる場合があります。

① レイヤーの複製

Photoshop を起動し、印刷データを開きます。

レイヤーウィンドウを開きます。Photoshop の「ウィンドウ」メニュー内の「レイヤー」をクリックします。

特色で印刷する部分を含むレイヤー上で右クリックし、「レイヤーを複製」をクリックします。

画像レイヤーのコピーが作成されます（同じ画像のレイヤーが2つになります）。

② コピー元の画像レイヤーにおいて、特色で印刷する部分を選択します。

コピー元の画像レイヤーを選択します。

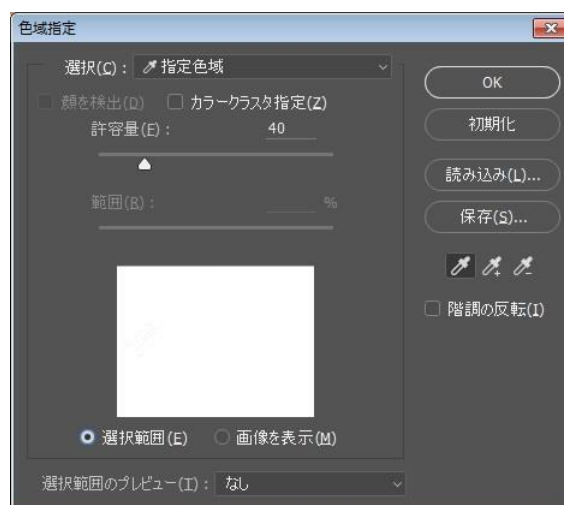
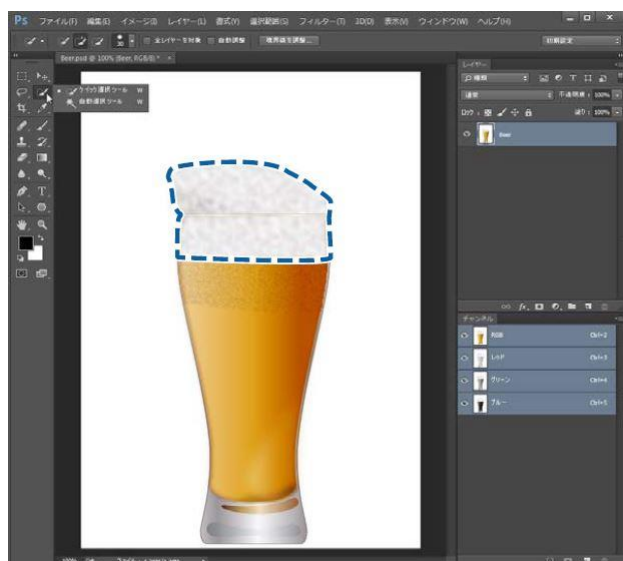
特色で印刷する部分のみを選択するには、次の手順で行います。

■ （クイック選択ツール）または （自動選択ツール）で選択します。

■ 特色で印刷する部分を含む領域をどちらかの選択ツールで選択した後で、

Photoshop の「選択範囲」メニューから「色域指定」をクリックします。

「色域指定」が開いたら、画像上から特色で印刷する部分をクリックして色を指定します。

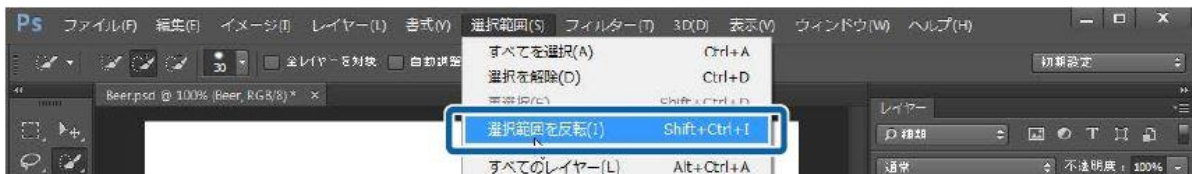


③ 複製した画像レイヤーを使用して、特色で印刷するアルファチャンネルを作成します。

複製した画像レイヤーを選択します。

まず特色で印刷する部分以外 = 不要となる範囲の画像を削除します。

- Photoshop の「選択範囲」メニューから「選択範囲を反転」をクリックします。
複製した画像レイヤーで、特色で印刷する部分以外の範囲が選択されました。
- Photoshop の「編集」メニューから「消去」をクリックして、
複製した画像レイヤーから、特色で印刷する部分以外の範囲を削除します。



次にアルファチャンネルを作成し、チャンネルオプションで「Spot1」を設定します。

- Photoshop の「ウィンドウ」メニューから「チャンネル」をクリックします。
- 「選択範囲をチャンネルとして保存」ボタンをクリックすると、アルファチャンネルが作成されます。



「選択範囲をチャンネルとして保存」ボタンをクリックする。

- 作成されたアルファチャンネルを選択し、チャンネルメニューから「チャンネルオプション」をクリックします。



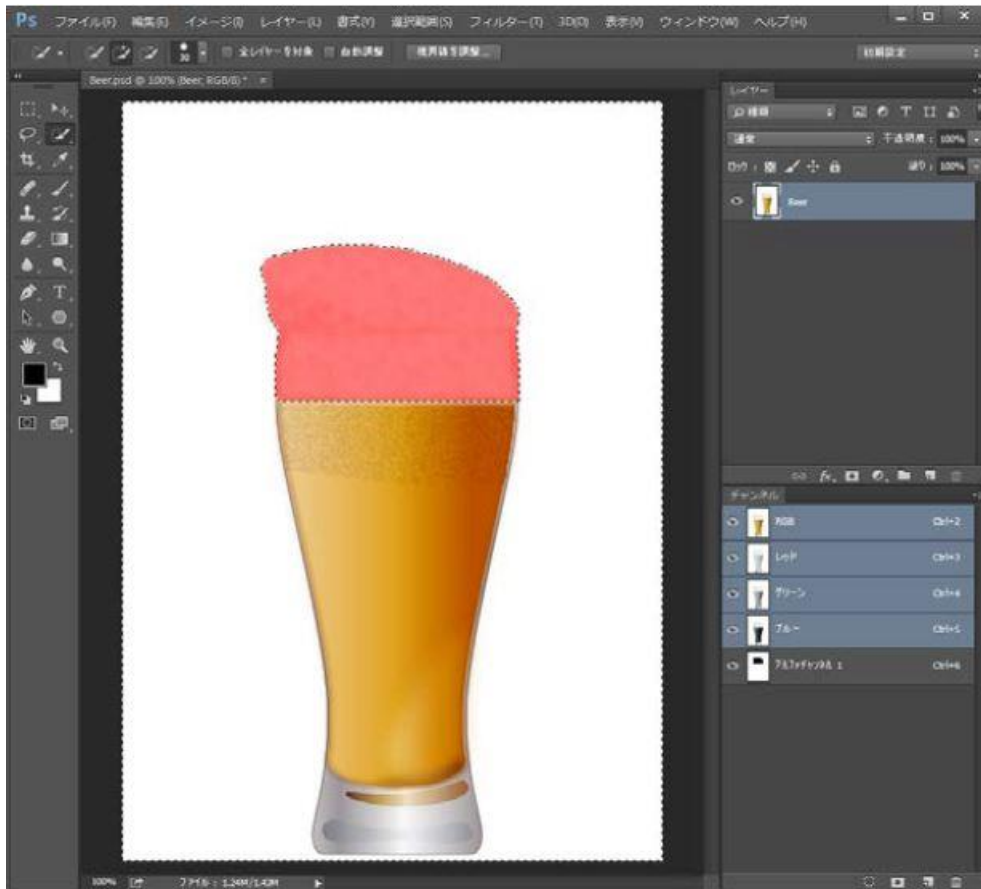
■ チャンネルオプションの設定

チャンネルオプションに必要な情報を入力します。

チャンネル名：	特色のチャンネル名「 Spot1 」は、文字すべて半角英数で入力します。 最初の「S」は半角の大文字、続く「pot」は半角の小文字、最後の「1」は半角の数字です。 注意：文字を間違えたり文字間にスペースが入っても、ONYX 上で特色として認識されません。 ONYX の仕様では特色インクを使用する際の名前は固定で変更できません。このため、White や Metallic Silver という名前を使っても認識されません。
着色指示：	「 スポットカラー 」を選択します。
表示色：	特色で印刷する部分の表示色を指定します。 図の例では、赤い部分が印刷時に特色になります。



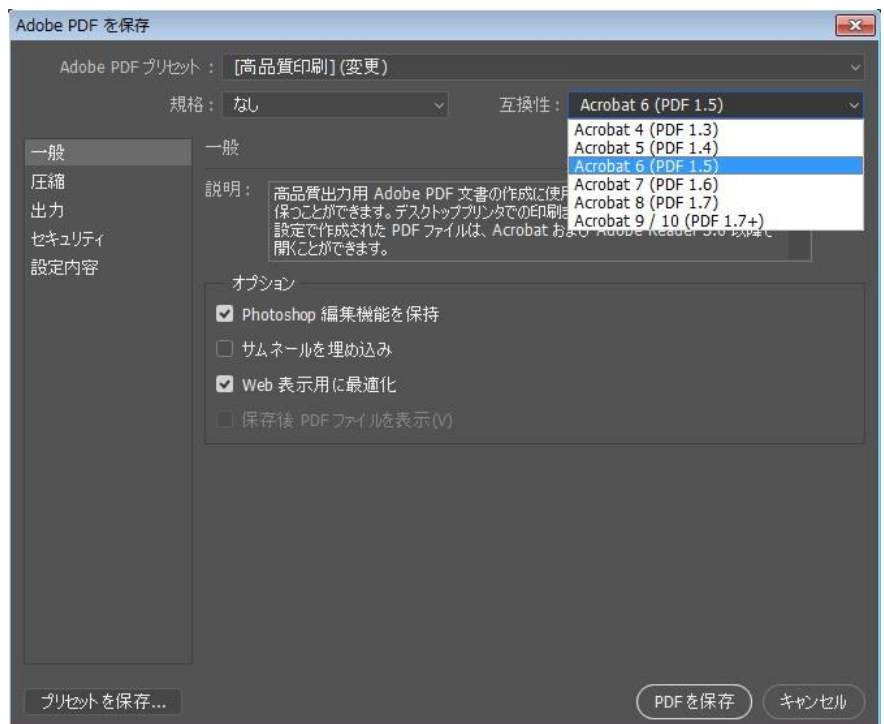
- ④ 複製した画像レイヤーを使用して、特色で印刷するためのアルファチャンネルが作成されました。
特色を印刷する部分がマスクされた状態になります。（赤くなった部分がマスク領域です。）



- ⑤ 複製した画像レイヤーを選択し、非表示にします。
複製した画像レイヤーを非表示にしても削除しても、特色「Spot1」を設定したアルファチャンネルは残ります。

- ⑥ 印刷データを PDF 形式で保存します。
すべてのオブジェクトに設定が終了したら、印刷データを PDF 形式で保存します。

Acrobat 6 (PDF 1.5)以上
を推奨します。



4) ONYX の設定

4-1) ホワイト/メタリックシルバー印刷に対応したメディアプロフィール

印刷データを開くときに、ホワイト/メタリックシルバー印刷に対応したメディアプロフィールを選択します。

ホワイト/メタリックシルバー印刷用のメディアプロフィールと印刷順が設定できる Quick Set をあらかじめ作成しておく便利です。

- メディアプロフィールは、以下の3つの項目を設定します。

メディアグループ：	メディア会社名を選択します。
メディア名：	使用するメディアとインクの組み合わせに応じて選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ●カラーインクのみで印刷するとき：メディア名のみ ●ホワイト（W）で印刷するとき：メディア名の後ろに（W）が付いたもの ●メタリックシルバー（Ms）で印刷するとき：メディア名の後ろに（Ms）が付いたもの
印刷モード： (プリントモード：)	印刷モード（プリントモード）では、印刷の解像度やパス数を選択します。 印刷モードの見方は、別表を参照ください。

- 印刷モードの見方

次の例は、印刷データを印刷解像度 720×1440dpi で出力処理し、ホワイトとカラー2 レイヤーの 32 パス印刷です。



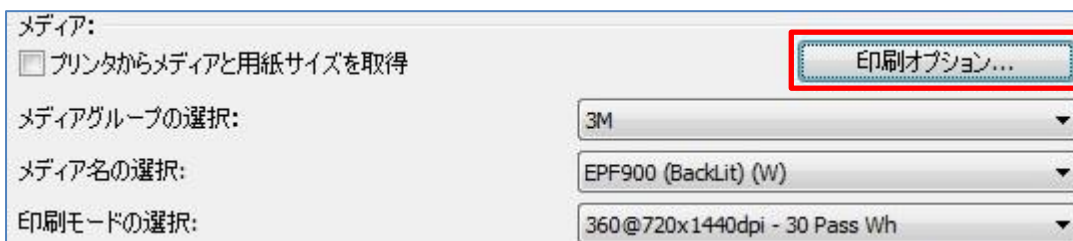
印刷モードの名前が示す①～⑤の意味は次の表の通りです。

①	印刷データを入力解像度で分割処理します。360dpi または 720dpi のどちらかを選択します。 360dpi の方がリップ処理速度は速くなります。細線など分解能が必要な際には 720dpi をお勧めします。
②	印刷解像度です。 数字が大きいほど印刷品質は向上しますが、印刷速度が遅くなります。
③	印刷パス数を表します。 数字が大きいほど印刷品質は向上しますが、印刷速度が遅くなります。 ●「High Quality」の付く設定は、バンディングや濃淡ムラが出にくくなりますが、印刷速度が低下します。
④	使用する特色インクの種類を表します。 ●「Wh (ホワイト)」または「Ms (メタリックシルバー)」を選択します。 ●カラーインクのみで印刷する場合には、④と⑤が付かない印刷モードを選択します。
⑤	印刷レイヤー数です。 ●ホワイト/メタリックシルバーをカラーと重ねずに、印刷する場合：⑤が付かない印刷モードを選択します。 ●メタリックシルバーをカラーと重ねて、印刷する場合：「2L (2層)」を選択します。 ●ホワイトをカラーと重ねて、印刷する場合：「2L (2層)」または「3L (3層)」を選択します。 ●3L を選択時は、印刷結果の見え方を選択します。 「_1Way」：裏・表どちらか一方から正しく見えるもの 「_2way」：両側どちらからも正しく見えるもの・・・例えば、カラー・ホワイト・カラー 印刷順は、別途設定が必要です。印刷順の設定は、別表を参照ください。

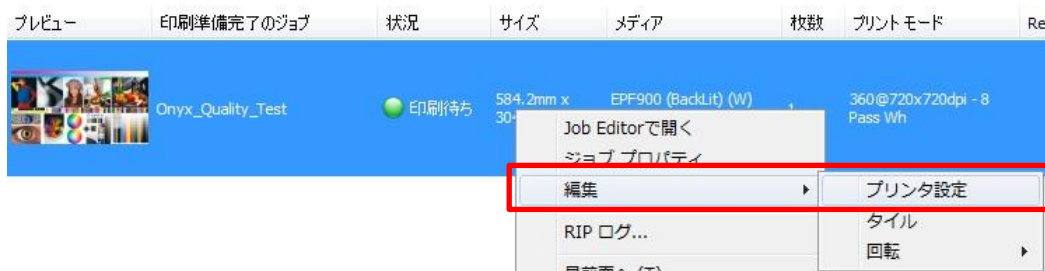
4-2) 印刷順の設定

ホワイト/メタリックシルバーとカラーの、各レイヤーの印刷順を設定します。

- 「Quick Set」で設定する方法 …… **定型業務（印刷順の設定操作）を固定したい場合**
新規作成し、メディアプロフィールを適切に選択して、「印刷オプション」から「印刷順」を設定します。



- ジョブの「編集」>「プリンタ設定」から設定する方法 …… **ジョブ毎または状況により印刷順を変更したい場合**
ジョブを右クリックメニューの「編集」>「プリンタ設定」から「印刷順」を設定します。



- 印刷順の設定

「Epson Precision Dot ジョブオプション」で、印刷順を設定します。



① 印刷順

カラーとホワイト／メタリックシルバーの印刷順を設定します。選択中の印刷モードによって使用可能な設定が異なります。使用できない設定を選択すると、自動的にプリントモードを変更します。

< 1層、2層（2L）印刷時 >

スポット > カラー（アンダープリント）	カラーの下に、スポット（W または Ms）を印刷します。
カラー > スポット（オーバープリント）	カラーの上から、スポット（W または Ms）を印刷します。*
カラーとスポット	カラーとスポットを同時に印刷します。* * ご注意：この設定は、高速で印刷したい場合にのみ使用します。

* 印刷結果をメディアの裏面から見て文字が正しく読めるようにするときは、画像を反転させます。

< 3層（3L）印刷時：ホワイト印刷時のみ >

カラー > ホワイト > カラー	ホワイト（2層目）を挟んで、 カラーを2回（1層目と3層目）印刷します。 裏と表どちらの面から見ても文字が正しく読めるようにしたいときは、 「1層目のカラーレイヤーを反転させる」にチェックを入れます。
ホワイト > ホワイト > カラー	カラー（3層目）の下に、 ホワイトを2回（1層目と2層目を重ねて）印刷します。
カラー > ホワイト > ホワイト	カラー（1層目）の上から、 ホワイトを2回（2層目と3層目を重ねて）印刷します。*

* 印刷結果をメディアの裏面から見て文字が正しく読めるようにするときは、画像を反転させます。

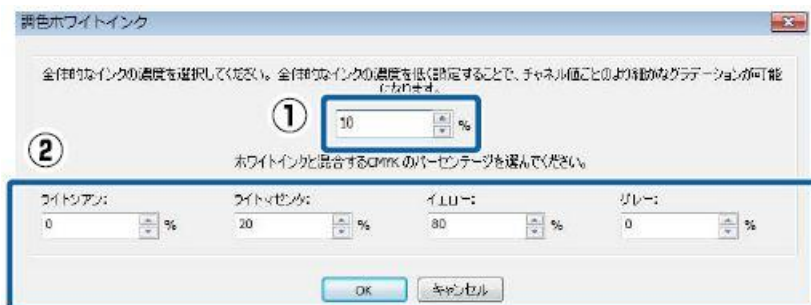
② ホワイト印刷の種類：ホワイト印刷時のみ

ホワイトを印刷する部分の状態に応じて選択できます。

ホワイト（標準）	通常は、こちらを選択します。
ホワイト（ハイコントラスト）	ホワイトで全体を塗りつぶす部分（ベタ部分）を含む 印刷データの場合に選択できます

③ 調色ホワイトインクを有効：2層（2L）印刷時のみ

ホワイト単色でなく、他の色（LC/LM/Y/LK）を混ぜて色味を調整するときにチェックを付けて、「編集」をクリックします。



調色ホワイトインク：

- ① ホワイト 100%に対する混合率を設定します。
- ② 全色の合算率が 100%になるように各色の比率を設定します。

④ 用紙毎の乾燥時間

1 ジョブ印刷終了後に、ヒーターや乾燥ファンで追加乾燥させる時間を設定します。

■ 印刷順の設定の保存

「Epson Precision Dot ジョブオプション」で、印刷順の設定が終了したら、「OK」ボタンをクリックします。

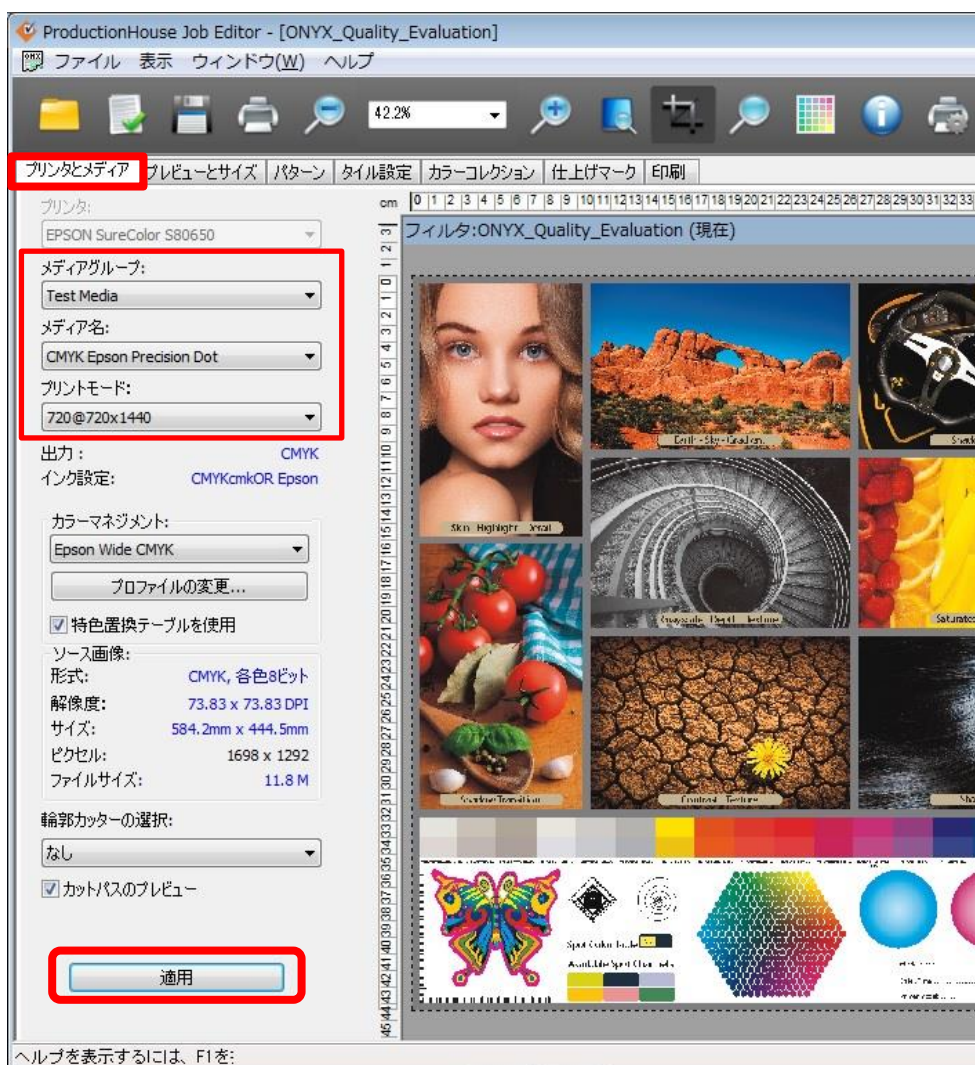
4 - 3) Job Editor から開くとき

「Job Editor で開く」チェックボックス = ON になっているかを確認して、印刷データを開きます。

- ① ホワイト／メタリックシルバー印刷に対応した「Quick Sets」を作成済みの場合には、開くときに選択できます。
Job Editor での確認や編集が終了したら、RIP-Queue に送信します。

または

- ② 開いた後で選択する場合には、「プリンタとメディア」タブで「メディアグループ、メディア名、プリントモード」を選択します。
メディアプロファイルを選択し直したら、「適用」ボタンをクリックします。
RIP-Queue に送信した後で、ジョブの「編集」>「プリンタ設定」から「印刷順」を指定します。



4 - 4) RIP-Queue から開くとき

「Job Editor で開く」チェックボックス = OFF になっているかを確認して、印刷データを開きます。

- ① あらかじめ作成済みのホワイト／メタリックシルバー印刷に対応した「Quick Sets」を選択して開きます。

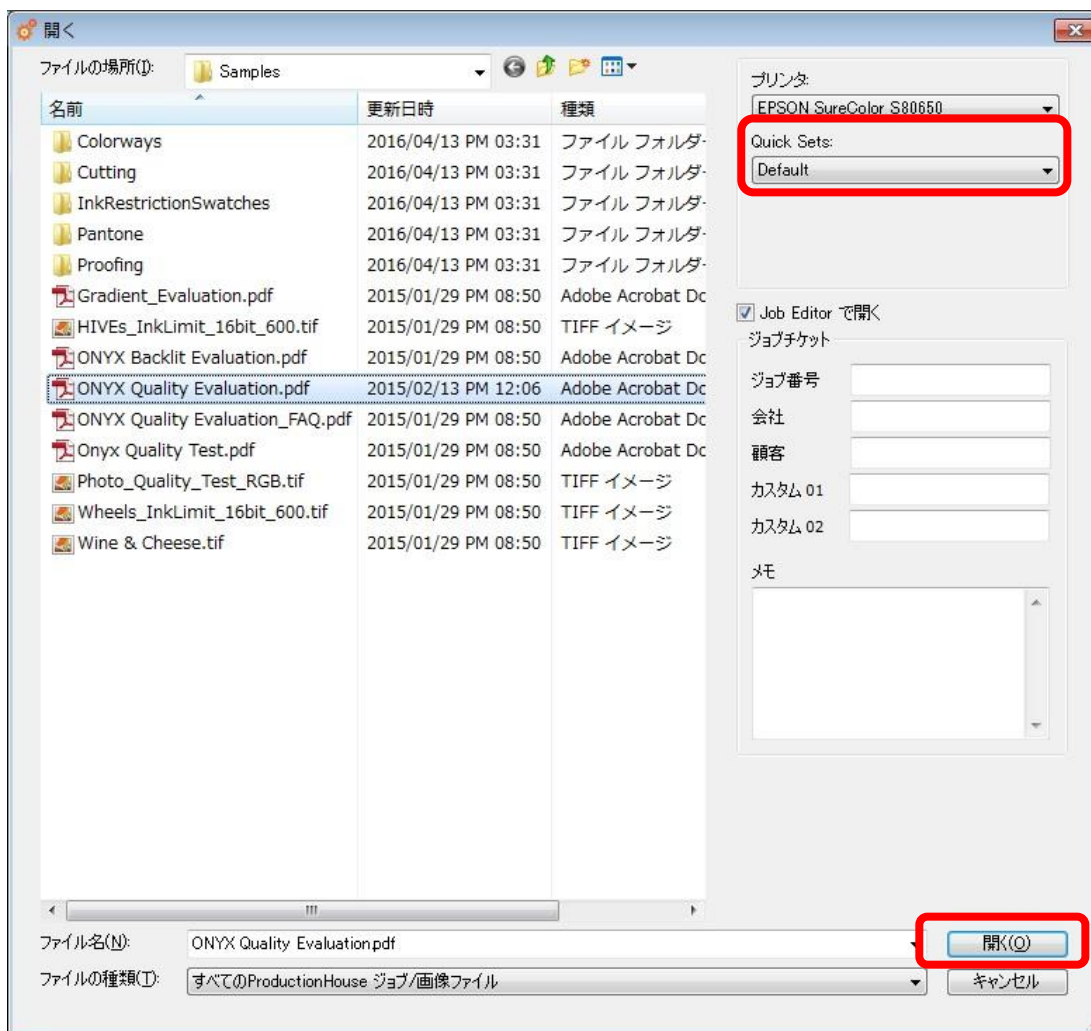
「Quick Sets」では「印刷オプション」で「印刷順」をあらかじめ指定できます。

もし変更したい場合には ジョブの「編集」>「プリンタ設定」から「印刷順」を指定し直します。

または

- ② 「Quick Sets」が未作成の場合やメディアプロファイルを選択し直す場合には、Job Editor で開き直します。

RIP-Queue に送信した後で、ジョブの「編集」>「プリンタ設定」から「印刷順」を指定します。



参考情報：RIP が対応していない場合、ホワイト／メタリックシルバー印刷はできません。

エプソン以外から ONYX を購入された場合、ONYX 以外の RIP が対応していない場合には、RIP をご購入された販売店までご相談ください。

SC-S80650 スターターキット同梱 ONYX での、ホワイト／メタリックシルバー印刷への対応有無については、以下の表を参照ください。

<SC-S80650 スターターキット同梱 ONYX の場合> ホワイト／メタリックシルバー印刷の対応有無

型番	仕様	ホワイト／メタリックシルバー印刷への対応
SCS80SK	ホワイト／メタリックシルバー印刷はできません。	×
SCS80SKC	ホワイト／メタリックシルバー印刷に対応します。	○
SCS80SKW		
SCS80SKWM		
SCS80SKM		

注：Adobe、Illustrator、Photoshop は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。